

2014年05月01日

米国住宅事業会社の持分取得に関するお知らせ テキサス州における住宅事業を強化

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区）は、米国の子会社であるSumitomo Forestry America, Inc.（社長：岩崎 淳 本社：米国ワシントン州ベルビュー市 住友林業（株）100%出資）を通じて、米国テキサス州の住宅事業会社である Gehan Homes（ギーエン ホームズ）, Ltd.社（以下、Gehan社）を中心とするGehan Homesグループの持分51%取得に関する契約を締結し、本日（現地時間4月30日）、当該持分の取得を完了いたしましたのでお知らせいたします。

当社は海外事業を成長事業の柱の一つと位置づけ、米国住宅事業においても全米ナショナルビルダーを目指して事業拡大を進めています。その一環として、2013年6月には、テキサス州ダラス・フォートワース地区で住宅事業を行っているBloomfield Homes（ブルームフィールド ホームズ）社の持分を取得致しました。

現在、アメリカ経済は堅調な回復傾向にあります。中でも、テキサス州はそのスピードが速く、石油・天然ガス産業、半導体などのハイテク産業や航空産業を中心に、安定的な雇用環境、高い人口増加率が持続すると見込まれております。またテキサス州は、宅地に適した土地が豊富で、かつ宅地造成等の規制も少ないことから、安定的に土地の仕入れが可能なエリアであり、かつ、米国内において住宅価格が比較的安定している優良なマーケットと考えております。当社は、このような経済的条件に恵まれているテキサス州マーケットを深耕すべく、テキサス州ダラス・フォートワース地区、ヒューストン地区、オースティン地区、サンアントニオ地区に営業拠点を置くGehan社の持分を取得することによって、米国住宅事業の更なる事業拡大を図ります。またGehan社は、2012年にアリゾナ州フェニックス地区にも進出しており、他エリアへの進出の足がかりとしていきます。

Gehan社は1994年に設立されたホームビルダーで、テキサス州を中心に年間1,000棟程度の分譲住宅を、10年以上にわたり安定的に供給しており、2012年の住宅販売棟数ランキングでは全米30位に位置しております。2013年12月期の実績は販売棟数1,089棟、売上高302百万ドルです。

このたびの持分取得により当社の米国住宅事業は、シアトル地区においてデザイン力の高さで差別化を図るHenley USA LLC（連結子会社）、昨年持分を取得したBloomfield Homes社（持分法適用会社）、およびGehan社の3社体制にて展開していきます。今回の持分取得により、当社グループの米国における住宅販売棟数は、年間約2,000棟となる見込みです。また、当社グループ会社が確保している住宅用地を背景に、2016年に米国における住宅販売棟数を年間約3,000棟に伸ばす基盤が整いました。今後も更なる拡大を目指し、米国の他地域への進出も視野に入れ、積極的に事業を進めてまいります。

■Gehan Homes, Ltd.社 会社概要

- (1)商号 Gehan Homes, Ltd.
- (2)代表者 Timothy Gehan (President)
- (3)本社所在地 米国テキサス州アディソン市
- (4)設立 1994年5月
- (5)事業内容 テキサス州およびアリゾナ州において分譲住宅事業を展開
- (6)従業員数 274人
- (7)売上高 302百万ドル

※(6)は2014年3月末、(7)は2013年12月期

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション室 大西・飯塚
TEL：03-3214-2270